

令和 6 年 8 月 29 日

長野県知事 様

## 令和 6 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和 6 年度から令和 7 年度	
会社名	平澤建設工業株式会社	
住所	〒396-0001 長野県伊那市福島439番地	
代表者名	代表取締役 浅野 忠彦	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署		
担当者名	平澤 正博	
連絡先	T E L	0265-73-3625
	F A X	0265-73-4162
	電子メールアドレス	hirasawa-ck@aurora.ocn.ne.jp
ホームページアドレス	http://www.	

## 1 産業廃棄物 3 R 実践方針

当社は各現場毎に廃棄物を減量化するための目標をたて実現に向けて取り組んでいる。本年度は、各現場の共通目標として、生コンクリート注文前に打設計画書を作成し、残物(廃材)ができるだけ発生しないよう努力することと、指定がない限り砕石はリサイクル製品を使用することを決定しました。

## 2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	令和 6 年度目標値	令和 5 年度実績値	令和 4 年度実績値	令和 3 年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・ $\text{m}^3$ )	25	0	0	53
リサイクル量の推移 (t・kg・ $\text{m}^3$ )	23	0	0	48
売上高の推移 (円)	70,000,000	54,900,000	64,000,000	152,000,000

### 3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

1. 産廃委託契約時に現場担当者が処理プラントの現地確認を行う。
2. 副社長が講師となり、産廃の適正処理方法及び、産廃減量化を行い、環境負荷を出来るだけ少なくする施工方法についての研修を実施する。
3. アスファルト合材・砕石は発注者から特別な注文が無い限りリサイクル製品を使用する。木くずは破砕プラントにて処理する。生コンクリート・アスファルト合材は、新材が廃材にならないよう特に注意して発注する。
4. 各現場毎に廃棄物を減量化するための目標をたて実現に向けて取り組む。  
環境マネジメントシステム(EMS)の管理方法に準じた運用を心がけ、地域及び顧客から信頼を得られるように、全社員をあげて日々努力していく。

下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明(処理施設を有する場合)
- ・処理を委託する処理業者(施設)の現地確認計画
- ・従業員教育(研修)計画
- ・リサイクル促進に向けた取組(計画段階、実施段階での工夫など)
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法(自社処理を行っている場合)
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換(化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと)、環境認証制度等の取得(環境 ISO 14001、エコアクション 21 等)、電子マニフェスト(公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター)の導入等。

### 4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	令和6年度目標値	令和5年度実績値	令和4年度実績値	令和3年度実績値
アスファルト合材	100	100	100	100
砕石	95	95	95	95
全体	97	97	97	97